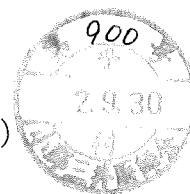


福岡県医師会
令和2年9月29日



各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良
(公印省略)

「令和2年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会の開催について

今般、標記の件について、別添のとおり日本医師会及び日本在宅ケアアライアンスより通知がありました。

本研修会は、「令和2年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成事業」として日本在宅ケアアライアンス並びに公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団が主催、日本医師会が共催する研修会であり、受講対象者は都道府県医師会より推薦された医師となっております。

研修会の詳細については別紙をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会より本研修会を受講される方を10月12日（月）までに別添参加申込書に必要事項をご記入いただき、本会地域医療課までFAX（092-411-6858）にてお申し込みいただきますようお願いいたします。参加申込がない場合もその旨ご連絡願います。

なお、

- 1）本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインを活用した事前学習並びにグループワークが実施されます。
- 2）本研修会の受講者リストについては、厚生労働省より県行政に対し情報提供され、今後本県で同様の研修会を開催する場合の講師選定等の参考とされます。
- 3）受講者には、修了証が発行される予定です。
- 4）受講料は無料です。

小郡三井医師会より

在宅医療担当理事 古川哲也
会長 島田昇二郎

上記研修会受講ご希望の方は、10月5日（月）までに当医師会事務局へご連絡ください。

「令和2年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会
参加申込書

医師会

・参加申込あり

①氏名		
ふりがな		
住所	〒 ー	
電話番号	(職場)	(携帯)
E-Mail	@	
※所属団体 (任意)		

※下記のうち、所属されている団体がありましたら番号をご記載ください。

②氏名		
ふりがな		
住所	〒 ー	
電話番号	(職場)	(携帯)
E-Mail	@	
※所属団体 (任意)		

※下記のうち、所属されている団体がありましたら番号をご記載ください。

所属団体 (任意)

- | | | |
|-------------------------|---------------|-----------|
| ①全国在宅療養支援医協会 | ②日本在宅医療連合学会 | ③日本在宅ケア学会 |
| ④日本プライマリ・ケア連合学会 | ⑤日本老年医学会 | ⑥全日本病院協会 |
| ⑦在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク | ⑧日本ホスピス緩和ケア協会 | |
| ⑨日本ホスピス・在宅ケア研究会 | ⑩日本在宅ホスピス協会 | |

・参加申込なし

(※用紙が足りない場合はコピーしていただきますようお願いします)

(介 127)

令和 2 年 9 月 25 日

都道府県医師会

担当理事 殿

日本医師会常任理事

江 澤 和 彦

(公 印 省 略)

「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会に関する
ご協力をお願いについて（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省の委託事業として「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会が別添のとおり実施されることとなりました。

本研修会は平成 27 年度より、日本在宅ケアアライアンスが主催、本会が共催する研修会として開催されており、地域において在宅医療に関する進捗状況を踏まえ、推進活動をするためのリーダー役、そして様々な研修会の講師役となれる医師を養成できるよう実施されるものです。

今年度の本研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインでの開催となります。

今後、本研修会の事務局を担当する勇美記念財団より貴会宛てに受講者募集に関する周知依頼がありますので、貴会におかれましても本内容をご了知いただき、本研修会受講者の推薦に際しましては、受講対象者が都道府県医師会からの推薦であることを踏まえつつ、郡市区医師会および会員へ広く周知を賜りたく、ご協力方向卒宜しくお願い申し上げます。

また、本研修会終了後に都道府県行政等が地域において同様の研修会を開催する場合には、その研修内容や講師選定について、貴会に相談していただくことになっております。

その際には、貴会と都道府県行政との協議により、本研修会の資料や受講者を活用いただく等、都道府県行政の取組に協力いただきたく併せてお願い申し上げます。

なお、本研修会の受講者リストおよび今後地域において同様の研修会を開催する場合に講師選定等の協議を行うことについては、厚生労働省より都道府県行政に対しても情報提供されることを申し添えます。

(添付資料)

- ・「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」における都道府県医師会へのご案内について（依頼）
(令 2.9.18 日本在宅ケアアライアンス議長、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団理事長 通知)

2020 年 9 月 25 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本在宅ケアアライアンス（JHHCA：19 団体）
議長 新田 國夫
公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
理事長 住野 耕三
（ 公 印 省 略 ）

「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」
都道府県医師会へのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、令和 2 年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成事業として日本在宅ケアアライアンスならびに在宅医療助成 勇美記念財団の主催、日本医師会の共催で研修会を開催します。

本研修会は、都道府県医師会よりご推薦された先生方等を受講対象者として予定しておりますので、その趣旨をご了知いただき、都道府県医師会のご協力を賜りたく、ご高配の程宜しくお願いいたします。

つきましては、「令和2年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成事業研修会」プログラム、日本医師会からの通知文書（写）および研修会の申込手順等の書面を同封いたしますので別紙を参照ください。

ご不明点等ございましたら、以下の事務局までご連絡いただけましたら幸いです。
何卒ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

敬具

<送付内容>

「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業（高齢者を対象とした宅医療分野）研修会」

- ① 研修会に関するご協力のお願いについて（依頼）
〔9 月 25 日付・日本医師会発（介 127）〕
- ② 開催案内
- ③ プログラム
- ④ 受講申込みおよび受講の流れについて

事務局
公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
TEL 03-5226-6266
FAX 03-5226-6269
E-mail yuumizaidan@nifty.com

担当：伊藤 正一

「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業
(高齢者を対象とした在宅医療分野) 研修会」

開 催 案 内

下記の通り、「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業（高齢者を対象とした在宅医療分野）研修会」を開催いたします。

記

目 的： 都道府県医師会よりご推薦された先生方等を中心に、地域の医師会に所属する先生方を受講対象者とし、それぞれの地域において在宅医療に関する進捗状況を踏まえ、推進活動をするためのリーダー役や様々な研修会の講師役等を担える医師を養成することを目的とする。

受講対象： 地区医師会に所属する医師

開催方式： 「詳細につきましては、受講申込後にメールにてご案内いたします」

①オンラインを活用した事前学習

※10月19日（月）～11月1日（日）の間に視聴ください。

②Zoom を活用したグループワーク

※11月1日（日）13：00～16：30（予定）

また、当日はできるだけパソコンにてご参加ください。

研修内容： 別紙：『「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」プログラム』
参照のこと

参加費用： 無料（インターネット通信料等をご負担ください。）

申込期間： 9月25日（金）～10月15日（木）

申込方法： 別紙：『「令和 2 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」受講申込みおよび受講の流れについて』参照のこと

※ご不明な点等ございましたら、事務局までお問い合わせください。

以上

＜令和2年度在宅医療関連講師人材養成事業 研修会＞

プログラム

テーマ 「COVID-19 がもたらした医療的問題と社会的問題」

＜事前学習＞ 【1 講義 20 分、計 160 分】

第1部 地域性を踏まえた COVID-19 への在宅医療としての対応

- 1 沖縄からの報告
沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長 高山 義浩
- 2 北海道からの報告
医療法人財団老蘇会 静明館診療所 大友 宣
- 3 東京都新宿区からの報告
医療法人社団 三育会 理事長 英 裕雄

第2部 それぞれの立場からの COVID-19 への対応 ～在宅を踏まえて～

- 4 日本医師会の立場から
日本医師会 常任理事 江澤 和彦
- 5 保健所の立場から
山形県庄内保健所 所長 蘆野 吉和
- 6 かかりつけ医の立場から
日本在宅ケアアライアンス 太田 秀樹
- 7 意思決定支援について、法律家の立場から
中京大学法務総合教育研究機構 教授 稲葉 一人
- 8 フレイル予防の立場から
東京大学 高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター 教授 飯島 勝矢

＜グループワーク＞ 【2020 年 11 月 1 日（日）13：00～16：30】

総合司会：日本在宅医療連合学会 鶴岡 優子

- 13：00～13：05 開会挨拶
日本在宅ケアアライアンス 議長 新田 國夫
- 13：05～13：10 当事業について
厚生労働省 医政局長 迫井 正深
- 13：10～13：25 本日のグループワークについて
総合司会にて
- 13：25～14：25 アイスブレイク、グループディスカッション①
テーマ「COVID-19 における地域連携と多職種協働」
- 14：25～14：30 休憩
- 14：30～15：20 グループディスカッション②
テーマ「COVID-19 がもたらした医療的課題と社会的課題
～PCR・抗原検査、感染予防（PPE）、フレイル、
ACP（意思決定支援）、経営、スティグマなど～」
- 15：20～15：30 休憩
- 15：30～16：25 グループワークのまとめ（パネルディスカッション）
座長：日本在宅医療連合学会 石垣 泰則
日本プライマリ・ケア連合学会 大橋 博樹
- 16：25～16：30 閉会挨拶
総合司会にて

「令和2年度在宅医療関連講師人材養成事業 研修会」申込について

- ◆募集人数：都道府県医師会による定数制限はありません。
※10名以上の申込をされる場合は、予め財団事務局までご連絡ください。
会場の定員に限りがありますので、参加をお断りする場合があります。
- ◆申込方法：財団ホームページ上の「研修会専用申込ページ」より申込
※詳細は以下の＜申込手順＞を参照ください。
- ◆申込期間：9月25日（金）～10月15日（木）17：00 まで
- ◆受講者：初めて参加される方、地域（2次医療圏）の方を優先ください。
※再受講の方の申込も可能ですが、初回の方が優先となります。
- ◆受講料：無料
※オンラインによる事前学習とZoomを活用したグループワークを予定

＜申込手順＞

都道府県医師会の担当者は、受講希望者の募集を行い、受講希望者が確定したら、
財団ホームページ上の

「都道府県医師会関係者専用ページ」

<http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/highlevel-trainingprogram/highlevel-trainingprogram2020.9.html>

にアクセスし、「**申し込みはこちら**」のボタンをクリックする。



申込フォームに飛ぶので、必要事項を記入の上、

→ ＜確認ボタン＞をクリック → ＜送信ボタン＞をクリックする。【申込登録操作終了】

※10名以上の申込を行う場合は、この作業を繰り返してください。



登録したメールアドレス宛に確認メールが届く。【申込登録完了】

※後日、財団事務局より都道府県医師会の担当者の方へ改めて確認のご連絡を
差し上げます。

◆申込完了以降、受講の流れ

1. 事前学習について

10月15日(木)までに、ご登録いただいたメールアドレス宛てに事前学習用ホームページのURLをご案内いたします。事前学習用ホームページにアクセスいただき、8本全ての講義動画をご視聴いただきます。

2. グループワークについて

10月28日(水)頃までに、ご登録いただいたメールアドレス宛てに11月1日(日)に開催するグループワークの詳細(Zoomの設定や詳細の内容等)をご案内いたします。

3. 研修会資料の送付およびアンケートのお願い

研修会終了後に、事前学習およびグループワークの資料等をまとめ研修会資料をご登録いただいたご住所に郵送いたします。併せて、今回の研修についてのアンケートをお送りさせていただきますのでご回答いただきますようお願いいたします。

◆その他のご案内

1. 修了証(日本在宅ケアアライアンス発行)について:

研修会終了後、後日財団事務局より各受講者宛てに送付します。

2. 研修終了後の受講者リストの取り扱いについて:

今後各地域において同様の研修会を開催する場合に、受講者は講師として活躍されることが期待されています。そのため、本研修会の受講者リストは、厚生労働省より都道府県の関係部署に情報提供されますので、ご了承ください。

<問い合わせ先>

事務局：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
担当 伊藤 正一

TEL 03-5226-6266 FAX 03-5226-6269

E-mail yuumizaidan@nifty.com